受付に関する確認事項

○今大会の受付は、体育館西側（芝生側）２階で行います。

８時 30 分までの会場への入場は、２階から行ってください。

○受付後の出入りは体育館西側（芝生側）の１階の出入り口を利用してください。体育館東側（駐車場側）の入り口は、一般の利用者の利用とします。

○８時３０分以降、体育館西側（芝生側）２階の入り口は閉鎖します。

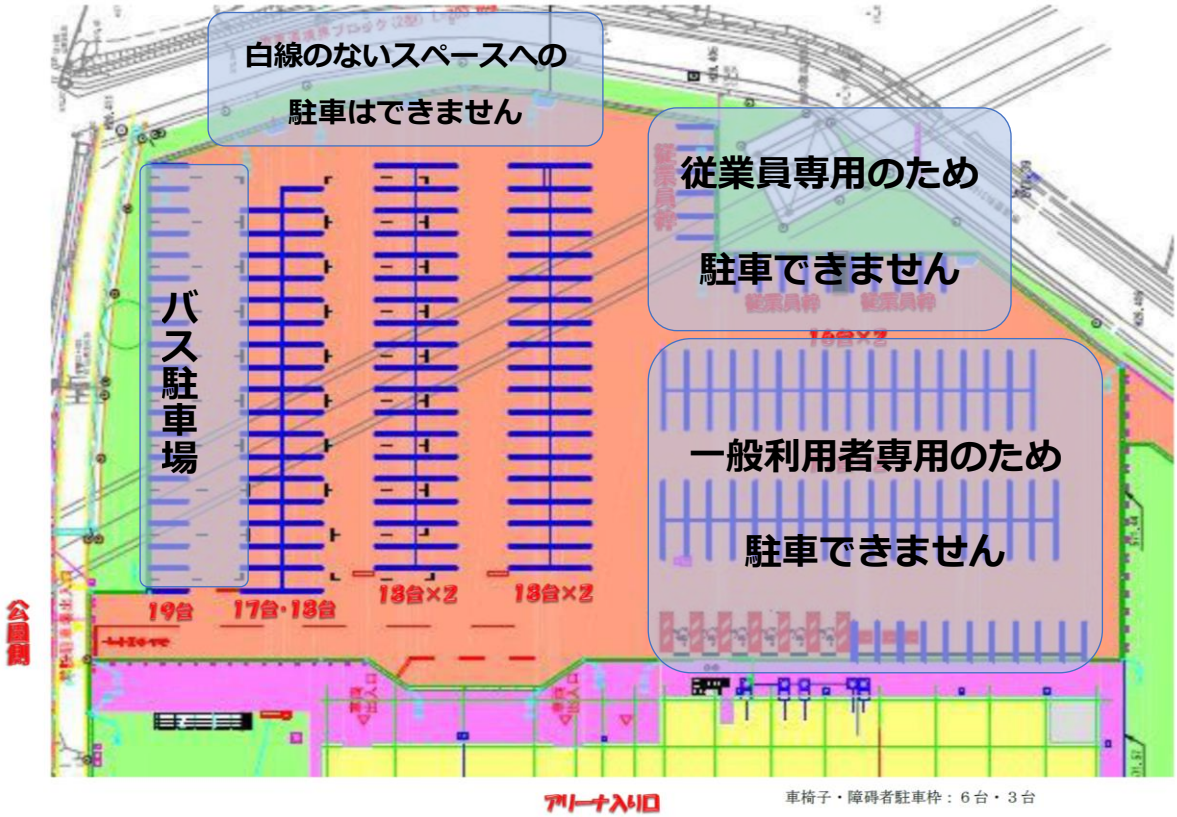
体育館西側の１階の出入り口を利用してください。

令和６年度　長野県中学校総合体育大会夏季大会卓球の部　ANC アリーナ駐車場・受付案内

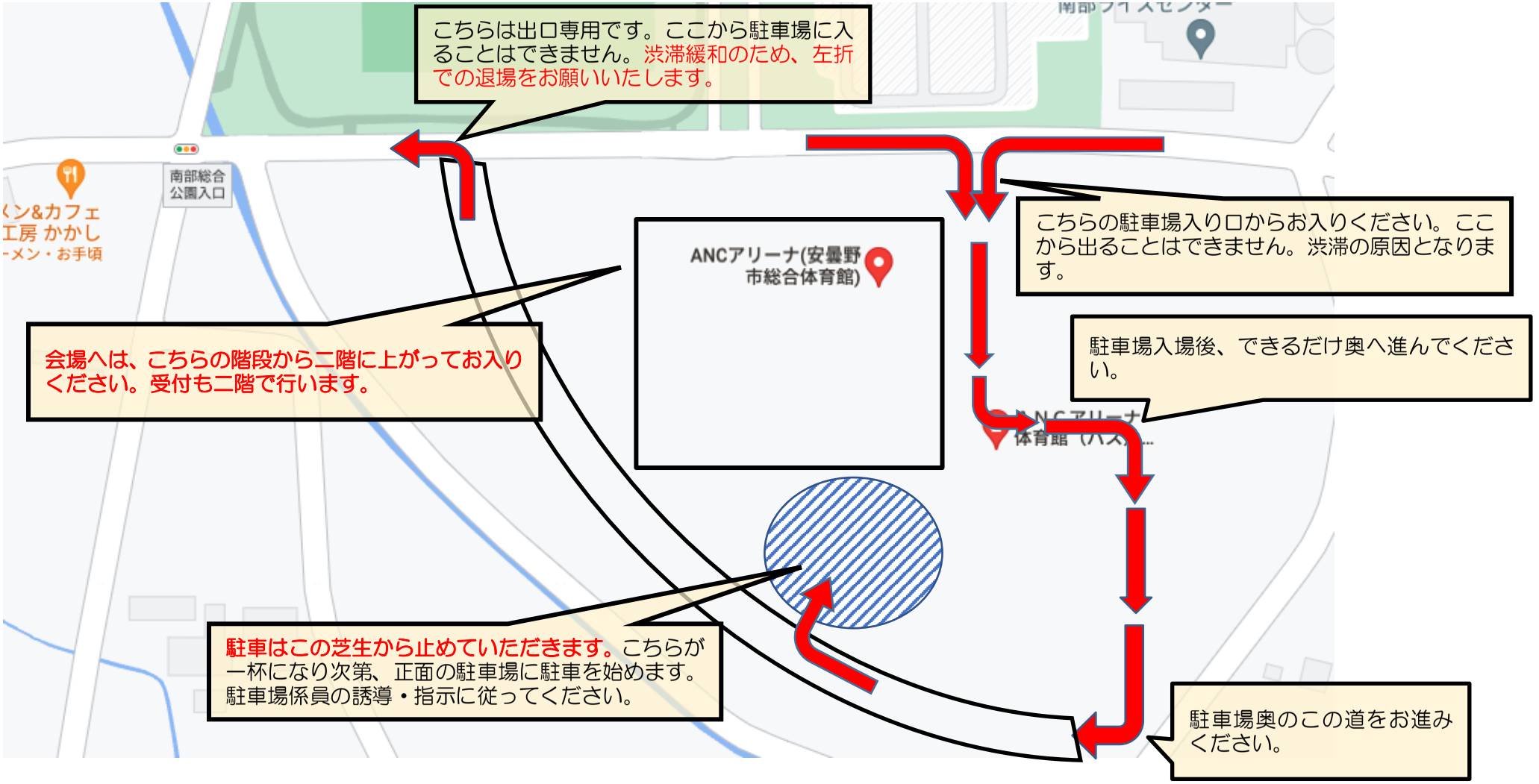
（１）ANCアリーナ駐車場が満車の場合は、旧豊科南社会体育館駐車場に駐車をお願いいたします。

※中信地区の方は、ANC アリーナの駐車場は使用せず、お手数ですが旧豊科南社会体育館駐車場に駐車をお願いいたします。送迎のみの場合も、旧豊科南社会体育館駐車場を利用して下さい。

（２）下の図にある通り、駐車ができない場所がありますので、駐車禁止の場所には駐車しないようお願いいたします。



（３）駐車場は一方通行とし、出入口を指定します。以下の図の通り、お願いいたします。



（４）県大会（団体戦）１日目の７月13日（土）はANCアリーナ隣の公園で、ソフトテニスの大会が開催されています。そのため、道を挟んで向かい側の**公園の駐車場は使用しない**ようお願いいたします。

令和６年度　長野県中学校総合体育大会夏季大会卓球の部　穂高総合体育館駐車場案内

北側からの入場は混雑の原因となります
のでお止めください。

駐車場への入場は南側から
お願いいたします。

大会に関係する皆様の駐車は、
こちらへお願いいたします。

男　子　団　体　戦

＜第Ⅰステージ＞

Aリーグ		長野JTC	望　月	鼎	穂高東	勝　敗	試合得点	順　位
1	長野JTC		－	－	－	－	／	
2	望　月	－		－	－	－	／	
3	鼎	－	－		－	－	／	
4	穂高東	－	－	－		－	／	

Bリーグ		佐久穂	豊　野	丸ノ内	南箕輪	勝　敗	試合得点	順　位
1	佐久穂		－	－	－	－	／	
2	豊　野	－		－	－	－	／	
3	丸ノ内	－	－		－	－	／	
4	南箕輪	－	－	－		－	／	

Cリーグ		箕　輪	三　郷	東　北	小諸東	勝　敗	試合得点	順　位
1	箕　輪		－	－	－	－	／	
2	三　郷	－		－	－	－	／	
3	東　北	－	－		－	－	／	
4	小諸東	－	－	－		－	／	

Dリーグ		穂高西	高　陵	上田第四	山ノ内	勝　敗	試合得点	順　位
1	穂高西		－	－	－	－	／	
2	高　陵	－		－	－	－	／	
3	上田第四	－	－		－	－	／	
4	山ノ内	－	－	－		－	／	

＊試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

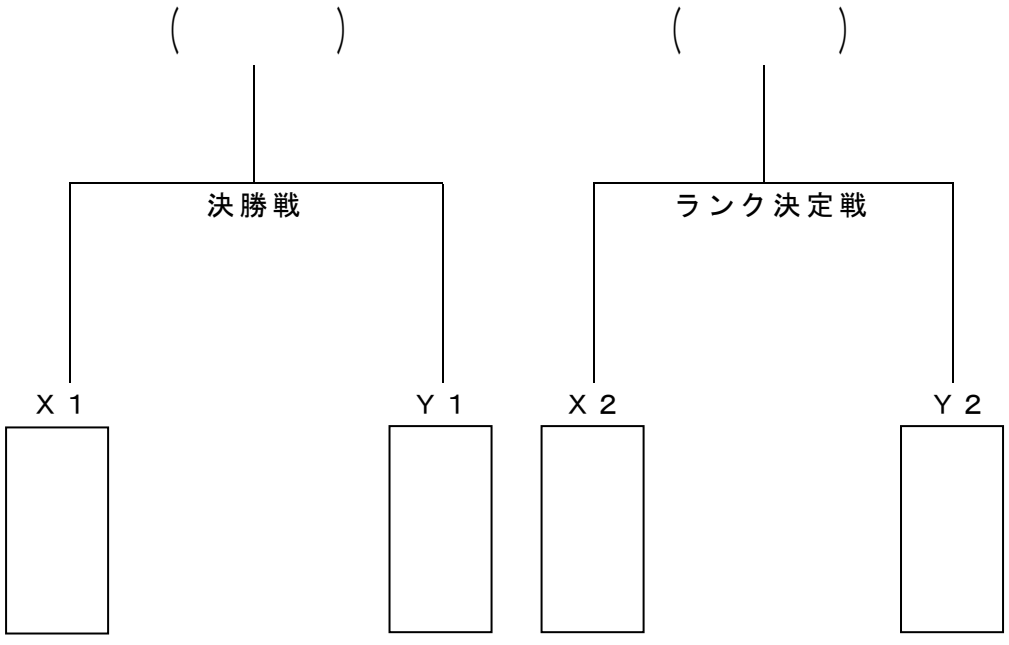
＜第Ⅱステージ＞　E,F,G,H は第Ⅰステージ１位校の抽選による。

Ｘリーグ							勝　敗	試合得点	順位
1	E1			―	―	―	―	／	
2	F1		―		―	―	―	／	
3	G2		―	―		―	―	／	
4	H2		―	―	―		―	／	

Ｙリーグ							勝　敗	試合得点	順位
1	G1			―	―	―	―	／	
2	H1		―		―	―	―	／	
3	E2		―	―		―	―	／	
4	F2		―	―	―		―	／	

＊試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

＜決勝トーナメント＞



女　子　団　体　戦

＜第Ⅰステージ＞

Aリーグ		箕　輪	望　月	墨　坂	梓　川	勝　敗	試合得点	順　位
1	箕　輪		－	－	－	－	／	
2	望　月	－		－	－	－	／	
3	墨　坂	－	－		－	－	／	
4	梓　川	－	－	－		－	／	

Bリーグ		佐久穂	高　陵	波　田	市立長野	勝　敗	試合得点	順　位
1	佐久穂		－	－	－	－	／	
2	高　陵	－		－	－	－	／	
3	波　田	－	－		－	－	／	
4	市立長野	－	－	－		－	／	

Cリーグ		犀　陵	鎌　田	中　川	東御東部	勝　敗	試合得点	順　位
1	犀　陵		－	－	－	－	／	
2	鎌　田	－		－	－	－	／	
3	中　川	－	－		－	－	／	
4	東御東部	－	－	－		－	／	

Dリーグ		穂高東	相　森	上田第三	鼎	勝　敗	試合得点	順　位
1	穂高東		－	－	－	－	／	
2	相　森	－		－	－	－	／	
3	上田第三	－	－		－	－	／	
4	鼎	－	－	－		－	／	

＊試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

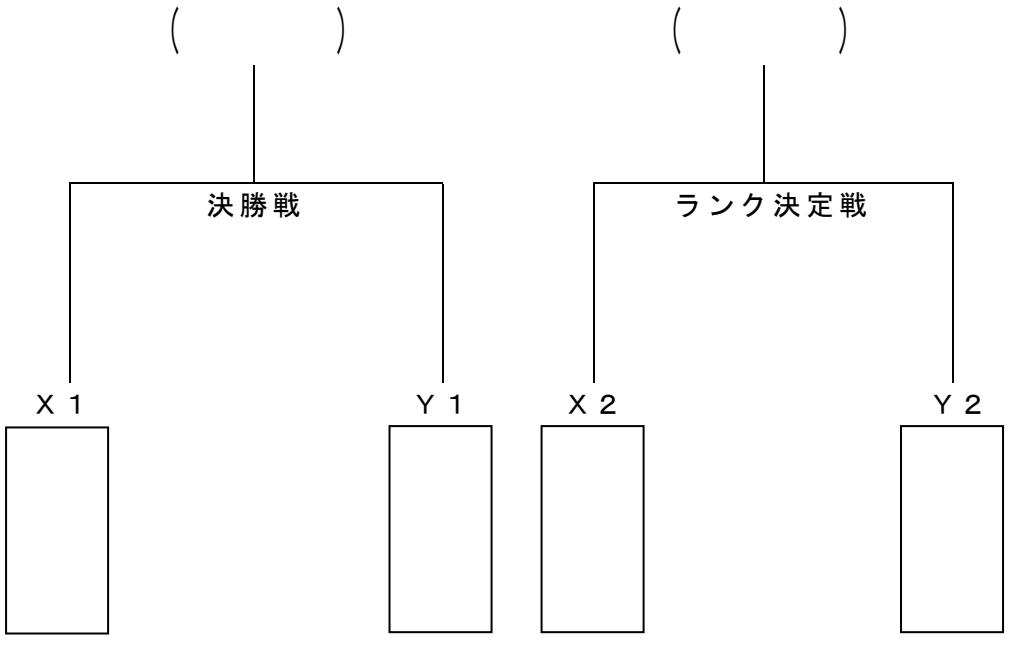
＜第Ⅱステージ＞　E,F,G,H は第Ⅰステージ１位校の抽選による。

Ｘリーグ							勝　敗	試合得点	順位
1	E1			―	―	―	―	／	
2	F1		―		―	―	―	／	
3	G2		―	―		―	―	／	
4	H2		―	―	―		―	／	

Ｙリーグ							勝　敗	試合得点	順位
1	G1			―	―	―	―	／	
2	H1		―		―	―	―	／	
3	E2		―	―		―	―	／	
4	F2		―	―	―		―	／	

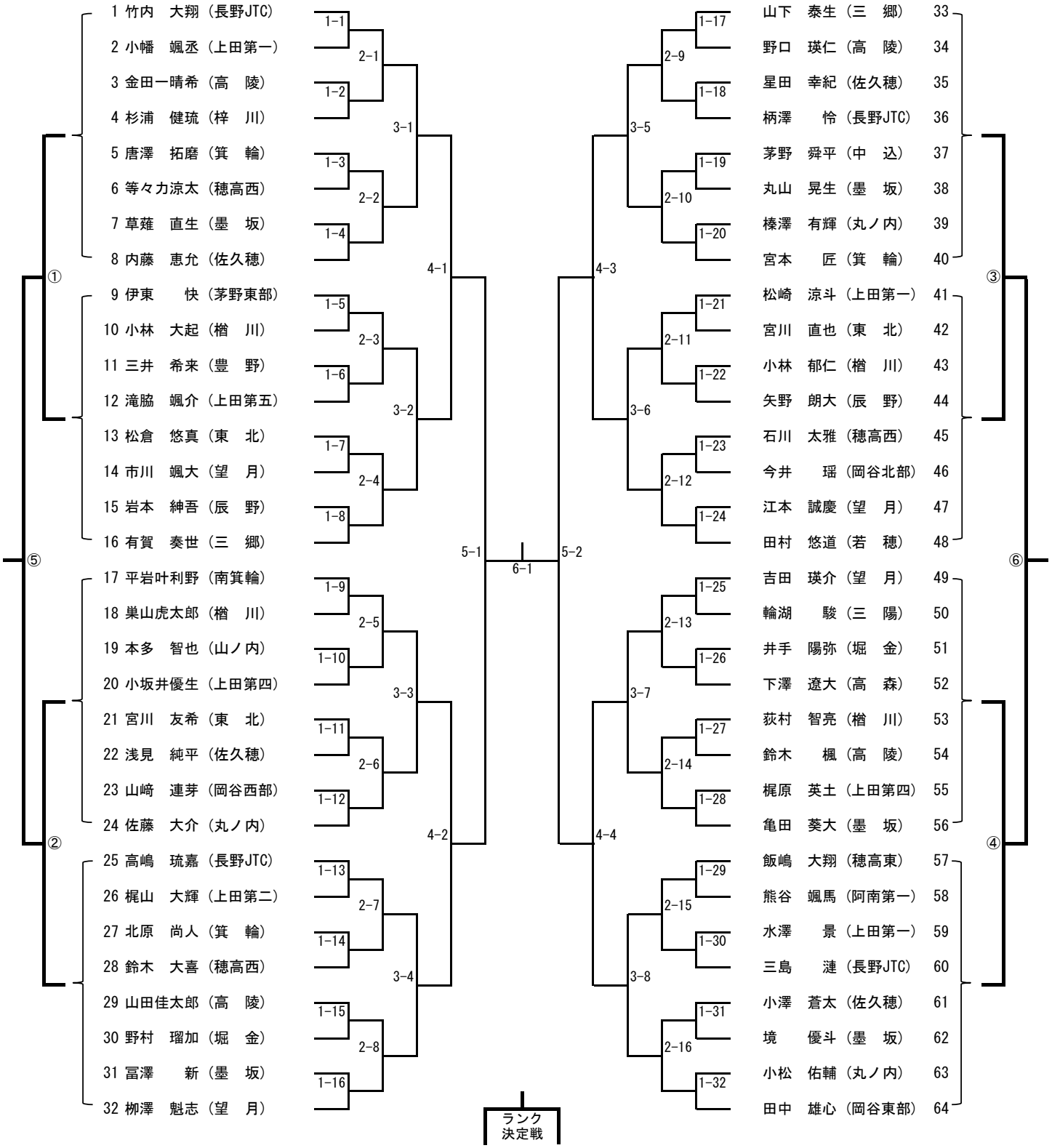
＊試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

＜決勝トーナメント＞



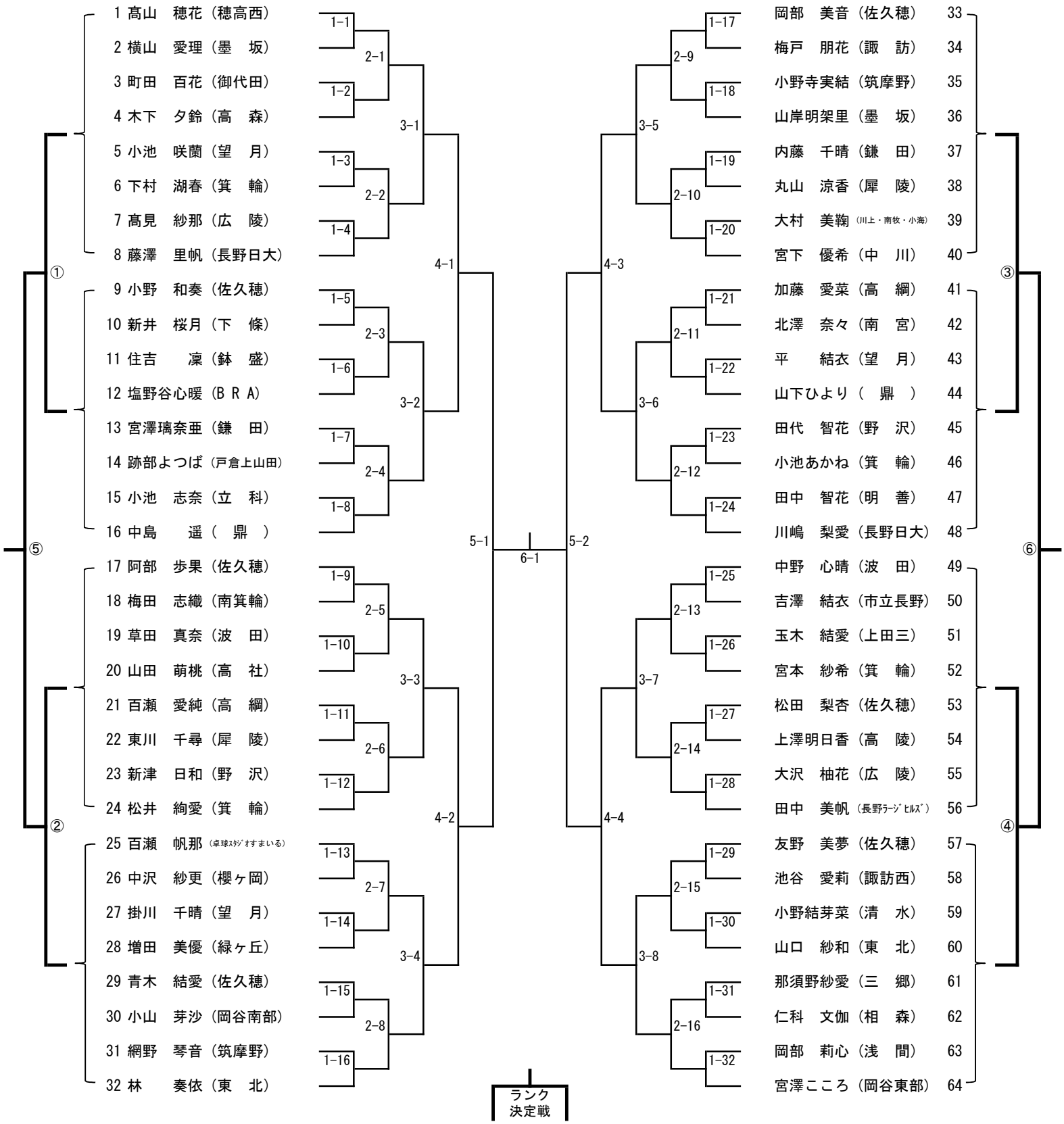
第63回長野県中学校総合体育大会夏季大会卓球の部
令和6年7月14日(日)
穂高総合体育館

男子個人戦



第63回長野県中学校総合体育大会夏季大会卓球の部
令和6年7月14日(日)
穂高総合体育館

女子個人戦



令和６年７月

第６３回　長野県中学校総合体育大会　卓球競技　監督会議資料＜団体戦＞

Ⅰ　進行上の注意

1　監督同士が試合コートにてオーダーを交換します。
オーダー用紙は３枚複写で，１枚目:本部記録用，２枚目:相手校と交換，３枚目(台紙):自校用です。
オーダー交換の際に監督同士でトスを行い，トスに勝った監督が進行を行い，トスに負けた監督が本部提出用記録用紙に対戦結果を記入します。
2　試合が終わりましたら，対戦校の監督同士が勝敗･得点を確認し合った上，署名をしてください。
勝ったチームの監督は，試合後ただちに提出用記録用紙を持って，本部まで試合結果を報告します。

《**進行の監督が**行うこと》

① 両チームを整列させる。（初戦のみ一斉で挨拶する）
② 「これから○○中学校　対　●●中学校の試合を始めます。」
③ 審判を確認する。オーダー交換の際の監督同士のトスにより，勝ったチームが1･3･5番，負けたチームが2･4番の主審を行うことを指示する（副審は、その逆になる）。登録選手が少ないチームがある場合は、相談して副審のみで試合を行う。ただし、３番ダブルスについては，２名の審判で行うことを確認する。
※ 特にダブルスの主審，副審についてはルールなどをよく知っている生徒を出して下さい。
④ オーダー順に並んでいるか確認する。（オーダーの読み上げをしない）
⑤ 挨拶をさせ，試合を開始させる。
⑥ ３点先取した時点で試合をやめさせる。（注意:２台以上で進行しているので，1･2･4番と取ったとしても，3番のダブルスが試合中であればその試合は行う）
⑦ **進行の監督**が整列，終わりの挨拶をさせる。

3　試合は，すべて３点先取で行います。
4　試合前の練習は，３本とします。
5　１つの団体戦を２台（予選リーグ第Ⅱステージ以降は３台）で行います。同一リーグの片方の試合が終了した際には，その台を使用して残りの試合を行ってください。
6　時間の関係上，５台一斉に使用して試合をする場合もあります。また，長引いている団体戦については，空いている台を指定して行うこともありますので放送の指示に従ってください。
7　フロアにいることができるのは，登録選手（必ずユニフォームにゼッケンをつける）・監督・アドバイザー・審判員の生徒（試合台の数の生徒。ゼッケンはつけない）だけです。
8　フロアでは，座って応援するようにしてください。ただし，ウォーミングアップについては，試合や観戦の妨げにならない場所（隅のほう）で立って行っても構いません。また，円陣を行う場合は，オーダー交換の前に行ってください。
9　試合と試合の間の空いている台での練習は禁止とします。個人戦出場者の練習は行いません。
10　今大会は，第Ⅱステージ以降の試合ではタイムアウト制を採用します。それに伴い，主審，副審の仕事について，生徒に以下の留意事項について事前指導の徹底をお願いします。

【審判の留意事項】
① 主審（兼副審）は，各ゲーム間のアドバイスの１分間をストップウォッチで計測し，時間になっても戻らないときは選手に戻るように促す。(全試合共通)
② タイムアウトが要求されたとき(団体戦：第Ⅱステージ以降の試合，個人戦：全試合)
・ 主審（兼副審）は「タイムアウト」をコールし，アドバイスの１分間をストップウォッチで計測する。時間になっても戻らないときは選手に戻るように促す。
・ 主審（兼副審）はＴカードを，タイムアウトを要求した選手のエンドの台上に置き，タイムアウトを要求した選手が戻ったら台上よりはずすこと。

Ⅱ　会場使用上の注意

- 上下履きの区別をしっかりしてください。下履きは，各自がくつ袋に入れてベンチまで持っていって自己管理するようにしてください。
- お借りしている体育施設はメインアリーナ・サブアリーナ・観覧席・トイレ・会議室のみです。絶対に他の部屋や施設に入ったり傷つけたりしないでください。
- 試合会場で盗難事件が多発しています。持ち物の管理をチームごとに徹底してください。
- トイレをきれいに使用してください。汚してしまった場合は，自分で清掃する心配りをお願いします。
- ゴミはすべて持ち帰りです。退館の際にはチームの責任者が必ず見回ってからお帰りください。
- **体育館は敷地内，終日全面禁煙**となります。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

Ⅲ　タイムテーブル

団体戦（１３日）　　（12:20～13:00は昼食時間）

台	9:20	10:20	11:20		1:00	2:00	3:00	4:10		台
	予選ﾘｰｸﾞ（第Ⅰｽﾃｰｼﾞ）				予選ﾘｰｸﾞ（第Ⅱｽﾃｰｼﾞ）					
1		A14	A13	A12						1
2						X14	X13	X12		2
3		A23	A24	A34						3
4										4
5	男	B14	B13	B12	男					5
6						X23	X24	X34		6
7		B23	B24	B34						7
8										8
9		C14	C13	C12						9
10						Y14	Y13	Y12	男子	10
11		C23	C24	C34					決勝	11
12	子				子					12
13		D14	D13	D12						13
14						Y23	Y24	Y34	男子	14
15		D23	D24	D34					ﾗﾝｸ	15
16									決定	16
17		A14	A13	A12						17
18						X14	X13	X12	女子	18
19		A23	A24	A34					決勝	19
20										20
21		B14	B13	B12						21
22	女				女	X23	X24	X34	女子	22
23		B23	B24	B34					ﾗﾝｸ	23
24									決定	24
25		C14	C13	C12						25
26						Y14	Y13	Y12		26
27	子	C23	C24	C34	子					27
28										28
29		D14	D13	D12						29
30						Y23	Y24	Y34		30
31		D23	D24	D34						31
32										32

※タイムテーブルの見方

・予選リーグ３試合については，Ａリーグを例にすると，下の表のような試合名となります。

Aﾘｰｸﾞ	1	2	3	4
1		A12	A13	A14
2	A12		A23	A24
3	A13	A23		A34
4	A14	A24	A34	

※整列は，その指定された台に集合してください。

※若い番号のチームが，対戦札のある側のベンチとします。（スコア表示を確実に行ってください。）

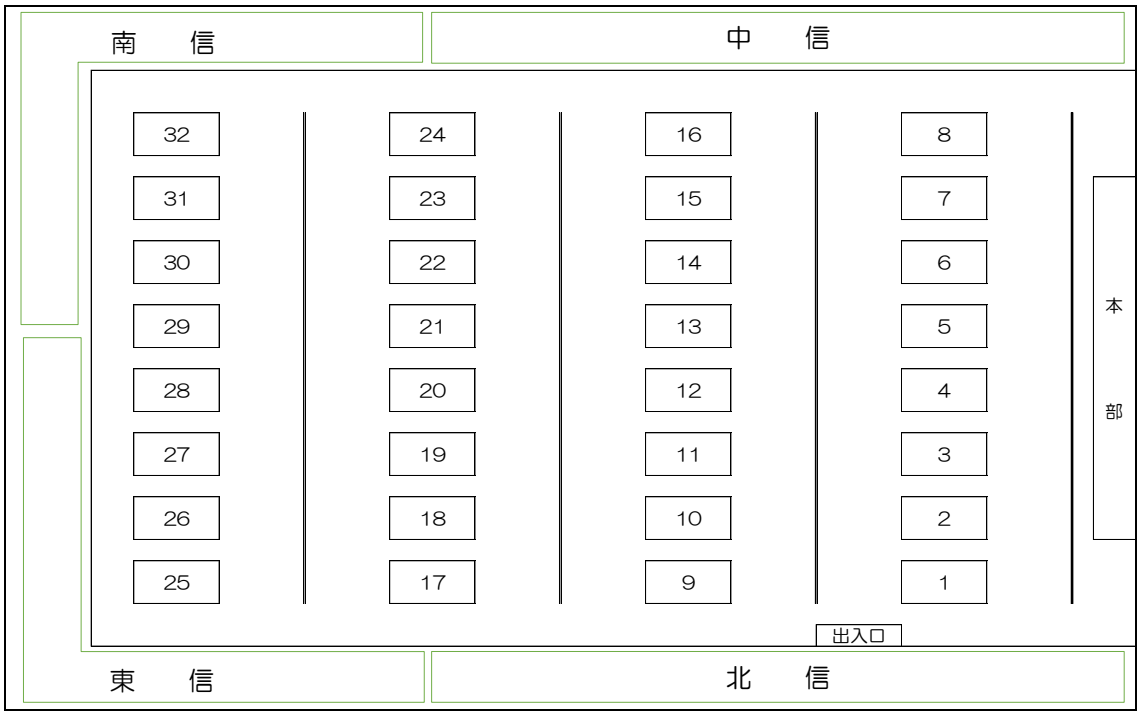
※団体戦の朝練習は、第１試合の台を１台ずつ使用してください。

※１日目、個人戦の練習は，行いません。

※ギャラリーの使用は、下の会場図を参考にしてください。なお、移動して応援しても構いません。荷物は、座席の下に入れるようにしてください。また、貴重品の管理は各チームでお願いします。

Ⅳ　会場図

【メインアリーナ】



第６３回　長野県中学校総合体育大会　卓球競技　監督会議資料＜個人戦＞

Ⅰ　進行上の注意

１　進行予定表（タイムテーブル）で試合を進行します。前の試合が終わったら台に入ってください。

２　敗者審判制にて行います。ただし，第１試合は，生徒役員で行います。
第２試合からは，試合に負けた選手が主審（兼副審）を行ってください。

試合をして　勝った選手 → ギャラリーに上がり次の試合の準備をする。
負けた選手 → 試合結果用紙を副審からもらい本部に提出する。
→ その台の主審（兼副審）をする。

※ただしタイムテーブル⑥の試合については，生徒役員で審判を出す。

３　審判が足りない場合は，役員校(穂高西、穂高東、三郷)の生徒で行います。

４　個人戦のアドバイザーは，１試合につき１名とします。試合中のアドバイザー交代は認められません。

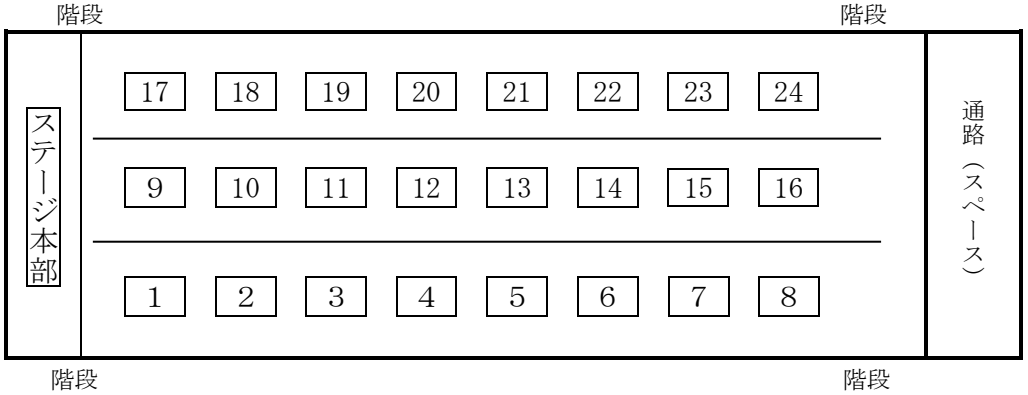
５　本大会では**個人戦において全試合タイムアウト制を採用**します。それに伴い，審判の仕事について生徒に団体戦資料の「進行上の注意」にある【審判の留意事項】について事前指導の徹底をお願いします

Ⅱ　会場使用上の注意　（団体戦資料に同じ）

Ⅲ　タイムテーブル　個人戦（Ｂ：男子　Ｇ：女子）

台	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	第１試合審判割	台
1	北信	B1-1	B1-13	B1-25	B2- 5					生徒役員（穂高西，穂高東，三郷）が審判を行う	1
2		B 2	B 14	B 26	B 6						2
3		B 3	B 15	B 27	B 7	B3- 1					3
4		B 4	B 16	B 28	B 8	B 2					4
5		B 5	B 17	B 29	B 9	B 3					5
6		B 6	B 18	B 30	B 10	B 4					6
7	東信	B 7	B 19	B 31	B 11	B 5					7
8		B 8	B 20	B 32	B 12						8
9		B 9	B 21	B 2-1	B 13		B4- 1				9
10		B 10	B 22	B 2	B 14	B 6	B 2	B5- 1	Bﾗﾝ決		10
11		B 11	B 23	B 3	B 15	B 7	B 3				11
12		B 12	B 24	B 4	B 16	B 8	B 4	B5- 2	B6- 1		12
13	中信	G1-1	G1-13	G1-25	G2- 5	G3- 1	G4- 1				13
14		G 2	G 14	G 26	G 6	G 2	G 2	G5- 1	G6- 1		14
15		G 3	G 15	G 27	G 7	G 3	G 3				15
16		G 4	G 16	G 28	G 8		G 4	G5- 2	Gﾗﾝ決		16
17		G 5	G 17	G 29	G 9		B ①				17
18		G 6	G 18	G 30	G 10		B ②	B ⑤			18
19	南信	G 7	G 19	G 31	G 11	G 4	B ③				19
20		G 8	G 20	G 32	G 12	G 5	B ④	B ⑥			20
21		G 9	G 21	G 2-1	G 13	G 6	G ①				21
22		G 10	G 22	G 2	G 14	G 7	G ②	G ⑤			22
23		G 11	G 23	G 3	G 15	G 8	G ③				23
24		G 12	G 24	G 4	G 16		G ④	G ⑥			24

Ⅳ　会場図



２０２４年長野県中学校総体　卓球競技の部　競技上の注意

審判長：小椋純也

本大会は現行の日本卓球ルール及び本大会要項に準じて行います。ただし、タイムアウト制は団体戦の第2ステージからと、個人戦の全試合に適用します。本大会の使用球は、JTTA 公認のプラスチックホワイトボール（ニッタク・3スタープレミアムクリーン）球とします。

1　競技者はスポーツマンシップにのっとり、ルールを遵守し、立派なマナーのもとに、正々堂々と競技を行わなければなりません。

2　ラケット

① ラケット本体およびラバーは JTTA またはITTF認定マークの付いているものを使用して下さい。
② ラバーはラケット本体の全面を覆い、はみ出したり小さかったりしてはいけません。
③ 認定マークが付いているものでも、競技に著しく影響のあるものは使用できません。ラケット隅から3mm 以上の障害事項がある場合は使用できません。特にラバーでは中央付近に亀裂やツブの破損があるものは使用できません。問題があると思われる場合は、審判長に申し出て判断を仰いでください。

3　サービス

＜日本卓球ルール＞

① サービスはフリーハンドの手のひらを開き、自由に転がる状態でボールをのせ静止させ、ボールに回転をかけることなく、ボールが手のひらから離れたあと打球される前になにものにも触れず落下するように16㎝以上、ほぼ垂直に投げ上げ、落ちてくる途中で打球しなければならない。
② サービス動作を始めてから打球するまでの間、ボールはプレイングサーフェスより高い位置で、エンドラインより後ろになければならない。また、その間ボールをレシーバーから隠してはならない。
③ ボールが手のひらから離れたら、すぐにフリーアームとフリーハンドをボールと両サポートとの間の空間の外に出さなければならない。
④ 競技者の行うサービスが基本ルールの要件を満たしているかどうかを、主審または副審が確信できるようにサービスを行うことは、競技者の責任である。どちらの審判員も、「サービスが正規のサービスであるか否か」と「ネットコードサービス（通称：ネットイン）」を判定することができる。
⑤ 主審または副審は、競技者のサービスの正当性について確信が持てない場合、それがマッチ（試合）において初めてであれば、競技を中断してサーバーにその旨注意することができる。その後、その競技者またはダブルスのパートナーが正規のサービスかどうか明らかでないサービスを行った場合、そのサービスは不正なサービスと判定され、レシーバーに1ポイント入る。

※ただし⑤については、中体連特別ルールとして、「正規かどうか明らかでないサービス1本目はレットとし、2本目については競技を中断して審判長の判断を仰ぐ」とします。

4　服装

① 競技用服装は JTTA 公認半袖シャツ、ショーツまたはスカートおよび体育館用シューズです。
※1）卓球では長袖アンダーウェア（上下）の着用は認められていません。サポーターやスパッツは可ですが、長さや色、商標について細かなルールがありますのでご承知ください。
※2）中体連の大会につき、***ユニフォームにメーカーや所属校・所属チーム以外の文字やロゴが入っているものは避けてください。やむを得ず試合で着用する場合は、朝の監督会議で申し出て***ください。
※3）審判長の許可で定められた服装以外の着用が認められますが、それらは身体的な理由に起因するものです。
② 試合前の練習のときから、指定のゼッケンを付けた競技服装で出場して下さい。
③ フロアに降りる全ての方は、白を基調とした服装は避けてください。（監督、アドバイザー、審判員、ベンチで応援する選手）

5　アドバイス

・選手は、団体戦では監督またはアドバイザー、個人戦ではアドバイザーから、ゲームとゲームの間に1分間以内のアドバイスを受け取ることができます。監督やアドバイザーは本大会申込書で登録されている者のみとします。ゲーム中に監督やアドバイザー、ベンチや観客席などから指示を受けることは禁止です。

6　抗議

① 抗議権は、団体戦は監督のみ。個人戦は選手のみ。
※団体戦において、1人の監督で男女の団体戦を見なければならない場合、主将に抗議権を与えますので、監督会議の場で申し出てください。
② ルール解釈上のこと以外は判定に従い、場合によっては審判長に連絡してください。

7 応援について
① インプレー中の応援は禁止。インプレーでない場合の応援の内容もアドバイスは禁止。
② 団体戦では、立たないで応援すること。
③ 団体戦で、次に試合をする選手は立って準備をしてよいが、ボールを使っての準備は避ける。

8 休憩、タイムアウト、中断について
① 休憩は、ゲーム間の 1 分間以内。（上記5参照）
② タオル使用は、6 ポイント毎と、5ゲーム目に一方の選手の得点が先に5点に達しチェンジエンドを行うときのみ。
③ タイムアウトは、1マッチ（1試合）につき1回、1分間以内。団体戦では、選手または監督が要求できるが、監督の要求が優先される。個人戦では、選手またはアドバイザーが要求できるが、選手の要求が優先される。
④ 選手の事故などによる中断は最大10分間を目安とし、審判は速やかに時間を測定し、審判長に申し出て下さい。

9 審判について
① カウント器を持っている審判は、6ポイントごとにカウント器を頭上にかかげ、45度ほど回転させ、観客に見えるようにしてください。
② 審判は「各ラリーがポイントとなるかレットとなるかの判定」について責任をもって行ってください。具体的には『正規のサービスであるか否かの判定（3参照）」のほか、『エッジとサイドの判定』、『競技条件に支障が出て、ラリーの結果に影響が及ぶと思われる場合のレットの判定』などです。
③ 違反のアドバイスやバッドマナーがあった場合、主審は競技を中断し、審判長に報告をしてください。（中体連特別ルール）

＜日本卓球ルール＞
・違反のアドバイスをした者・・・主審がイエローカードを掲げて警告、さらに繰り返されればレッドカードを掲げて競技領域から離れる。
・バッドマナー・・・重大な違反→主審が競技を中断して審判長に報告。
その他の違反→1回目はイエローカードを掲げて警告、2回目はイエローカードとレッドカードを掲げて相手にポイントが入る。

10 促進ルールについて
① ゲーム開始後10分間経過しても両者のポイントスコアの合計が18ポイントに達していない場合、または両者からの要請があった場合に適用される。
② インプレー中に上記の条件に当てはまった場合は、そのラリーはレット扱いとなる。（促進ルールになった後、同じ選手のサービスから再開される。）
③ 一度促進ルールが適用されると、そのマッチの残りのゲームはすべて促進ルールになる。

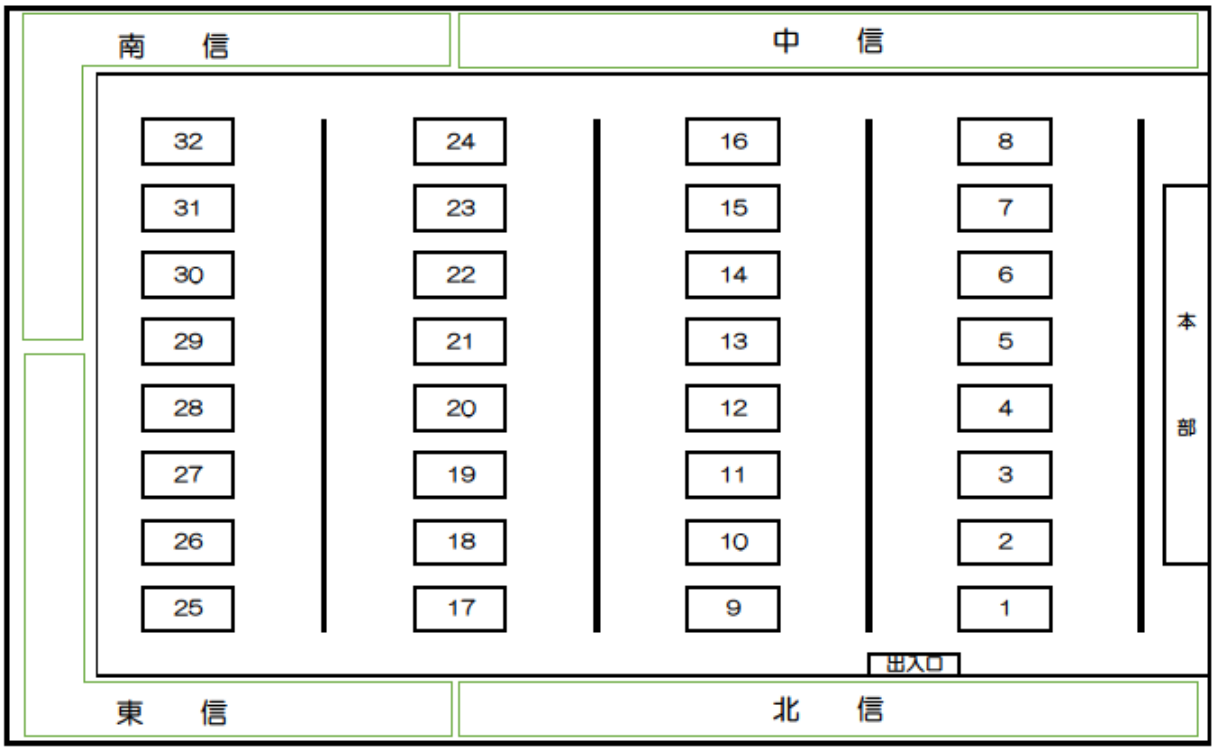
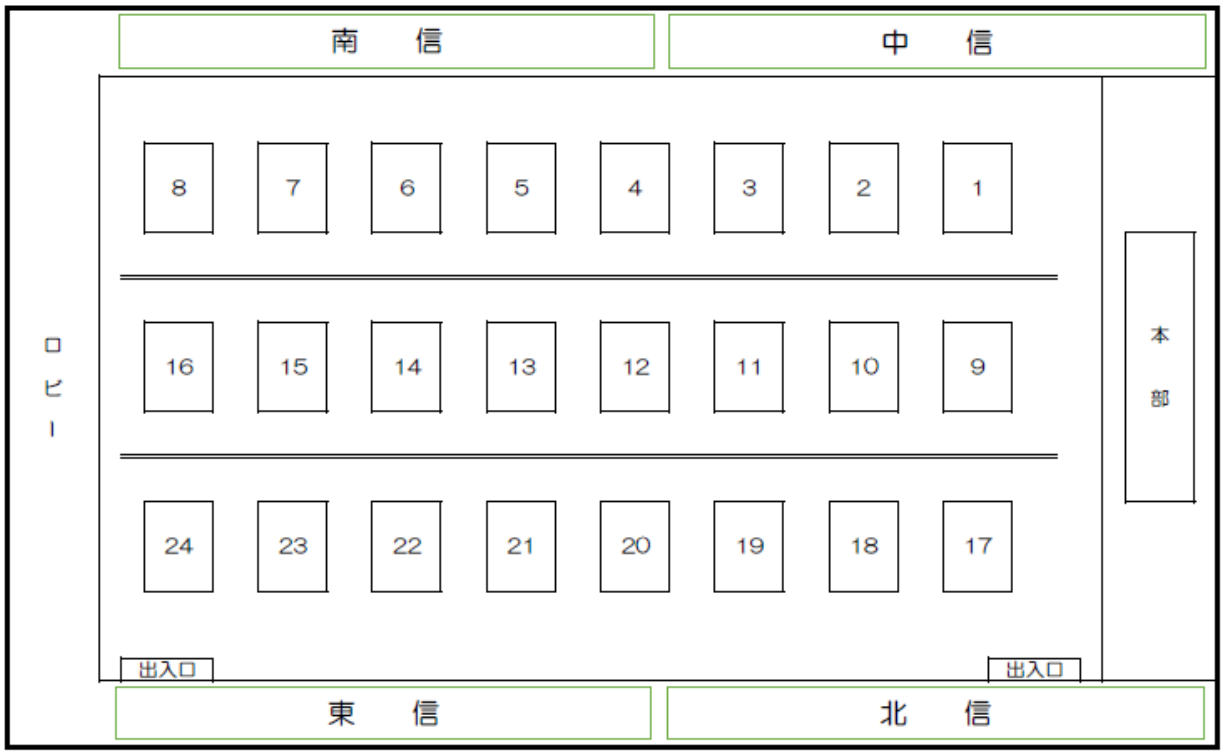
＜促進ルールの内容＞
・サービスは1ポイント交代。
・レシーバーが 13 回リターンをすると、レシーバー側に1ポイント得点。

※促進ルールでは、主審の他に打球数を数えるストロークカウンターが加わります。促進ルールが適用される場合は、一度試合を中断し、審判長に申出てください。

11 棄権について
・当日、個人戦の欠席者がいる場合と、団体戦で６名を下回ってしまった場合、学校・チーム代表者は朝本部に申し出てください。

12 その他
① 体育館内でのラバーの接着行為は禁止します。
② 競技中のカメラによるフラッシュ撮影を禁止します。
③ ビデオカメラやタブレットを用いての撮影は、フロア及びギャラリーから可能です。ただし、フロアから撮影する場合は対戦相手の許可を得てから行い、破損等については自己責任でお願いします。
④ 競技領域及びベンチで通信機器を使って連絡を取ることは禁じます。
⑤ 上記以外で不明な点があったら審判長に申し出て下さい。
⑥ 個人情報保護の面から、インターネットに動画や画像を絶対にあげないようにお願いします。
⑦ シューズのすべり止めとして雑巾を使うことは認められていません。必要な場合はバスケットボールなどで使用されている滑り止めシートを使ってください。置く場所はネット下（審判の付近）とします。

【ANCアリーナ（団体戦）会場図】



【穂高総合体育館（個人戦）会場図】